

**【行事を通じて充実感を…】**

2 学期に入って 8 月もあっという間に駆け抜け、9 月も半ばに突入するところ、今週末には中体連秋季大会をひかえています。1, 2 年生を中心とした新たなメンバーで臨む大きな舞台です。3 年生が示してくれたこと・残していったこと・伝えてくれたことなどを貴重な財産として生かすとともに、短い期間でも新人チームで練習してきた自分自身を、そして仲間を信じ、大会ではいかに力を発揮しおおいに活躍してほしいと思います。

2 学期は、中体連秋季大会の他に、総合的な学習の時間を活用した学習活動として 1 年生は「職業や高校の調べ学習」、2 年生は「福祉体験学習」、3 年生は 9 / 4 (木) に実施しましたが「職場体験学習」があります。また、学校の最大行事ともいえるべき三中祭が 10 / 22 (水) ~ 10 / 24 (金) の日程で、1 日目と 3 日目が市民会館を、2 日目が学校を会場として行われます。企画の中には合唱コンクールも含まれています。このように 2 学期は大きな行事がありますが、部活動の大会、学習活動、三中祭などを通じて部活動や学級・学年の団結力、協力心、組織力を高める絶好のチャンスだと思います。

部活動では、練習を重ねるごとにうまくはなっているが、それがなかなか定着しないことからもどかしさやいらだちが現れたり、三中祭の壁新聞やちぎり絵などでは、作品のよりよさを求めてじっくり時間をかけたいことと提出締め切り時間との狭間で生じる焦りから係生徒同士の意見の衝突が現れたり、合唱コンクールでは、学級一丸となるべきところ、個々の意欲や置いている目標に差があり、歌の音が小さいとかそれぞれのパートの音取りが不安定などの理由から互いにうざく思いが絡み合って負の人間関係が現れたりする場合があります。

しかし、これら現れる過程は自然なことです。むしろ、何かを成し遂げるために頑張ろうとするとき、目指せば目指すほど乗り越えなげやいけない障害に必ず直面するはずで、その障害を乗り越えていく過程にこそ、自分を、チームを、学級・学年を大きく強くしてくれる糧が潜んでいるものです。部活動や三中祭制作物・合唱コンクールなど、どれをとっても一夜でできあがるものはないし一人で全てをこなすことだってできません。一定の時間をじっくりとかけ、生徒同士、時には顧問や学級担任・学年の先生方の協力を得ながら、知恵を出し合い、頭を悩ませ、それでもあきらめずに投げ出さずに取り組み続け、困難に打ち克つことができたその先に、結果のみに左右されない至上の充実感を味わうことができるのだと思います。そんな充実感を味わい合える行事であってほしいと思います。

2 学期の各行事について、生徒の皆さんをはじめ、保護者、地域の方々のご協力をも得ながら進めていきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

**【落雷事故の防止について(通知)】**

8 月に文部科学省から県・市を通じて落雷事故の防止について通知が入りました。不安定な天候が多く、今後も予想されるため、屋外での活動の際、次のことに注意し安全な生活に努めましょう。

- ・落雷の危険性を認識する。
- ・事前に天気予報を確認する。
- ・天候が急変した場合、計画の変更や中止等の措置を講ずること。
- ・厚い黒雲が頭上に広がったら雷雲の接近だと意識すること。
- ・雷鳴は微(かす)かでも危険信号であること。
- ・雷鳴が聞こえたら安全な場所に避難する必要があること。(建物、自動車、バス、列車など)
- ・人体は同じ高さの金属像と同様に落雷を誘引するものであること。